

平成〇〇年〇月〇〇日

佐世保市長 様

住所 佐世保市〇〇町〇〇番地
(申出者)氏名 佐世保 二郎 ⑩
電話番号 0956-〇〇-〇〇〇〇

佐世保農業振興地域整備計画変更申出書

平成30年3月14日付け佐世保市公告第106号をもって決定された佐世保農業振興地域整備計画について、農業振興地域の整備に関する法律（昭和44年法律第58号）第13条の規定により変更したいので、関係書類を添えて提出します。

1. 変更内容

変更しようとする土地		地目			面積 (㎡)		台帳名義人 (管理・耕作者)
町	地番	台帳	現況	用途区分	台帳	変更面積	
〇〇町〇△	〇〇番	田	遊休農地	水田	450	450	佐世保太郎

台帳に記載された面積を記入してください。

一筆うちの一部を除外する場合は、除外する面積を記入してください。

変更内容 (該当する番号に○を記入してください)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 公共施設等用地 | 2. 農業用施設用地 |
| 3. 農家住宅用地 | 4. 農家の分家住宅用地 |
| 5. 一般住宅用地 | 6. 農用地区域への編入 |
| 7. その他 () | |

2. 変更理由（具体的内容）

申出者の父である佐世保太郎が現在居住している住宅は、築60年以上となり建物自体の老朽化に加えて、地盤沈下の影響もあり、住み続けることが非常に難しい状況となっています。

申出者は、佐世保太郎の農地を今後後継者として耕作を続けていく予定ですが、現在は家族とともにアパートに住んでおり、今後高齢化する両親の世話と農地の管理のために、管理する農地の近隣で住居を建設したいと考え、上記佐世保太郎の状況から、二世帯住宅を建設したいと考えていました。

今回、佐世保太郎の所有地を始め、近隣の土地を検討しましたが、条件に合う土地は見つからず、やむなく、現在遊休化している当該地で、住宅を建設するため、農振内農用地の除外を申し出ます。

(悪い例)
住宅建設の為。

緊急性などがわかるように、できる限り具体的に、計画変更に至った経緯などを記入してください。

3. 当該土地を選定した理由

二世帯住宅を建設するにあたり、一定の面積が必要となることから、面積〇〇㎡前後の住宅が建設可能な土地で、今後効率的に営農を続けるために、管理する農地から移動距離〇分以内の土地を探していましたが、宅地、雑種地、山林など、条件に合う土地が見つからず、やむなく、現在遊休化しており、他の農業者の方への影響が少ないと思われる、当該土地を選定しました。

(悪い例)
住宅建設に都合が良いため。

なぜ、その土地でないといけないのか、選定した理由や事情などをわかりやすく記入してください。

4. 周辺農用地に対する同意及び被害防止措置

隣接する農用地は、佐世保太郎の管理地であり、その他の部分は市道に接しています。
その他の被害防止措置については、別添被害防除計画参照。

隣地が他の農業者の方が管理されている場合などは、隣地の方からの同意を得ているかを記入してください。
添付資料として、隣地同意書を求める場合があります。

5. 過去における国・県・市の補助事業の対象地の有無

有（事業名 _____）、 無

6. 添付書類

- (1) 住民票謄本又は戸籍謄本（農家住宅等を建築する場合のみ）・・・ 1部
- (2) 土地登記簿（全部事項証明）・・・ 1部
- (3) 農用地区域図（縮尺 1/2,500 程度）・・・ 1部
- (4) 変更予定箇所位置図（縮尺 1/10,000～1/50,000 程度）・・・ 1部
- (5) 変更予定箇所表示図（縮尺 1/500～1/5,000 程度）・・・ 1部
- (6) 事業計画の配置図（縮尺 1/300 程度）・・・ 1部
（当該土地に対する施設の位置及び用排水計画を表示すること） 1部
- (7) 事業計画の平面図・立面図（縮尺 1/100 程度）・・・ 1部
- (8) 字図（変更予定箇所を赤で囲み隣接地の地権者を記入すること）・・・ 1部
- (9) 現況写真・・・ 1部
- (10) 被害防除計画書・・・ 1部
- (11) 所有者の同意書（申出者と所有者が異なる場合）・・・ 1部
- (12) 関係農家の農業経営調査表・・・ 1部
- (13) 関係各課との調整・協議録・・・ 1部

※ 申出内容によって別途添付書類が必要になるので、佐世保市農地利用計画の変更マニュアルを参照のこと。

土地の選定に関する調書

1. 当該申請事業に係る候補地エリアの選定、必要な土地の条件等
- ・両親との2世帯住宅を建設することから、延床面積〇〇㎡の住宅を建設可能な土地を選定。
 - ・農地の管理上、〇△町付近から選定。
 - ・両親が高齢化しているため、住宅の出入りに無理が生じないもの。

2. 代替地の検討
当該申請地の代替地として検討した土地

必ず農用地区域以外の土地や農地以外から検討してください。

検討した土地（地番）	地目	面積	断念した理由
〇△町〇〇番	山林	500	傾斜がきつく、大規模な土地造成を要する。また、検討地に接する道がない。
〇△町△△番	宅地	125	2世帯住宅を建設するのに必要な面積を満たさず、隣接地が民家と接しているため広げることが不可能。
〇△町〇□番	山林	425	〇△町内ではあるものの、管理農地からの距離が遠く、また高齢化した両親の家の出入りに階段を必要とする。

3. 当該申請地の状況
- ・市道に面しており、管理している農地及び農業用倉庫として利用する元自宅に近いので、農地の管理が容易である。
 - ・建設に必要な面積を満たすことができる。
 - ・土地の市道との土地レベル差が小さく、宅地へ進入することが容易。

※可能な場合は代替地の位置を示す図面を添付すること。（縮尺・方位を記載すること。縮尺は任意。）

※農用地区域以外の土地から検討すること。

同意書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

所在 佐世保市 〇△町 〇〇番

地目 田

地積 450 m²

上記の農地を下記申出人が 住宅用地 に転用し使用することについて、何等支障はありませんので、異議なく同意します。

地権者

住所 佐世保市 〇△町 〇〇番地

氏名 佐世保 太郎 (印)

申出人

住所 佐世保市 〇〇町 〇〇番地

氏名 佐世保 二郎 (印)

平成〇〇年〇月〇〇日

佐世保農用地利用計画変更に係る申出書（関係課向け）

事業計画者

住 所 佐世保市〇〇町〇〇番地

氏 名 佐世保 二郎 印

佐世保農業振興地域整備計画に係る農用地利用計画の変更について、下記の通り申し出ます。

なお、協議後、本書は農用地利用計画の変更に係る確認資料として、農業畜産課農振担当まで送付いただきますようお願いいたします。

事業予定地	佐世保市〇△町 〇〇番 ほか計一筆 ※
目的	農家住宅建設のため、農用地区域からの除外を希望するもの。

【関係課記入欄】

関係課	担当者	印
関係法令	農地法 都市計画法 その他（ ）	

【調整（協議）内容詳細・留意事項等】

関係各課へ申出を行う際は、農用地の状況、場所（地図）、目的、建設の計画等を詳細にしてから関係課へそれぞれ相談し、申出書の提出を行ってください。
建設計画等が変更になった際には、再度関係課へ相談してください。
※この申出書は、関係課で内容等が記入され、農業畜産課へ送付されます。

※事業計画地が複数の筆にまたがる場合は、別途一覧表をつけて希望地の漏れがないよう注意してください。

※除外希望者は、事業計画の概要がわかるもの（位置図・土地登記簿等）を持参の上、許認可が必要な法令等の所管課に対して、許認可の可能性について確認してください。

なお、除外内容等によっては、確認に別途詳細な資料や現地確認などを要する場合があります。

被害防除計画書

当該事項に○をし、必要事項を記載し、下の空欄にその内容を詳しく記載するとともに利用計画図面等で場所を記入すること。

なお、被害の恐れがない場合は、その理由を記載すること。

① 周囲の農地、人家、道路水路等への土砂流出、たい積、崩壊等による被害の恐れを生じさせないための対策。ガス、湧水、粉じん、捨石、鉱煙等により付近の農業、水産業等の産業又は公衆衛生等に影響をおよぼす恐れを生じさせないための措置

(1) 申請地の造成計画の内容

- ア 盛土を行う（最高 1 m、最低 0.5 m）
- イ 切土を行う（最高 m、最低 m）
- ウ 現状のまま利用する

(2) 上記(1)に伴う被害防除措置

- ア 土留め工事をする。 イ 擁壁を設ける。 ウ 法面保護をする。
 - エ 緩衝地を設ける。 オ 防護柵を設ける。 カ その他
- 被害防除措置の内容又は被害の発生の恐れがない理由

② 近傍農地の日照、通風、耕作等に著しい影響を及ぼす恐れを生じさせないための措置

- ア 緑地、緩衝地を設ける。（幅約 m程度）
 - イ 建物の高さを加減する。（高さ 3 m程度）
 - ウ 隣接農地への通路を確保する。
 - エ その他
- 被害防除措置の内容又は被害の恐れのない理由

③ 排水計画

- (1) 雨水排水 ア 溜桝 イ 貯水池 ウ 水路放流 エ 自然流下
- (2) 汚水処理 ア 合併浄化槽 イ 浄化槽 ウ くみ取り エ その他（ ）
- (3) 生活雑排水 ア 合併浄化槽 イ 溜桝 ウ その他（ ）
- (4) (2)及び(3)の放流先 ア 河川 イ 道路側溝 ウ 下水道 エ 水路 オ その他（ ）

平成〇〇年〇月〇日付け農業振興地域整備計画変更申出に係る被害防除計画については、上記のとおり相違ありません。万一、隣接農地に被害等が生じた場合については、申請人の責において解決します。

地権者ではなく、転用を行う者（事業者名）で作成してください。

転用事業者

平成〇〇年〇月〇日

住所 佐世保市〇〇町 〇〇番地
氏名 佐世保 二郎 印